

死亡鶏羽数の報告をお願いします。



家畜衛生だより

令和2年12月第29号(鶏)
東部・北部家畜防疫獣医師会
(公社)千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL: 0475(52)4101
FAX: 0475(52)3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

奈良県、広島県で高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認！(国内16例目、17例目)

【概要】

○16例目

所在地:奈良県五條市

飼養状況:採卵鶏(約8.3万羽)

経緯:12月5日、死亡鶏増加の通報を受け、当該農場に移動の自粛を要請、農場へ立入。簡易検査で陽性。6日、遺伝子検査でH5亜型を確認。

○17例目

所在地:広島県三原市

飼養状況:採卵鶏(約8.1万羽)

疫学関連農場(採卵鶏:約5.3万羽)

経緯:12月6日、死亡鶏増加の通報を受け、当該農場に移動の自粛を要請、農場へ立入。簡易検査で陽性。7日、遺伝子検査でH5亜型を確認。

★飼養衛生管理の確認と徹底を！

国内1～10例目の疫学調査結果の指摘事項から、自農場の管理を今一度見直し、早急に改善してください。

- × 鶏舎ごとの長靴交換、手指消毒の不実施
- × 長靴履き替えの際の動線交差
- × 車両消毒の不徹底
- × 鶏舎の隙間(壁、天井、集卵ベルト、除糞ベルト等)
- × 防鳥ネット、金網、ロールカーテン等の破損、網目が2×2cmより大きい
- × 鶏舎内にネズミ、スズメ等侵入
- × 鶏糞処理施設に防鳥ネット未設置
- × 消石灰散布が農場入口のみ、農場敷地内で行われていない
- × 換気扇停止時、外側に完全に閉鎖されない箇所あり

疑わしい症状があれば速やかに獣医師や家畜保健衛生所に連絡を！

東部家畜保健衛生所

Tel.0475-52-4101

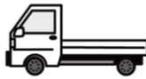
※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください



鳥インフルエンザウイルスを入れないために徹底を！

1

出入車両消毒確認



CHECK!

出荷トラック・飼料運搬車・診療車・
死亡鶏運搬車・動物薬販売車・
プロパンガス業者・工事業者など

2

立入者衣服交換・消毒

衛生管理区域
(畜舎等)立入者 
ex 獣医師・袋飼料配送者

農場専用の服・長靴

家きん舎ごとの長靴

手指・長靴の消毒

踏込み消毒、消毒槽点検

3

鶏舎の再点検

防鳥ネット・鶏舎隙間の補修

CHECK!

※防鳥ネットの網目の大きさは2cm以下又
はこれと同等の効果をもつもの

4

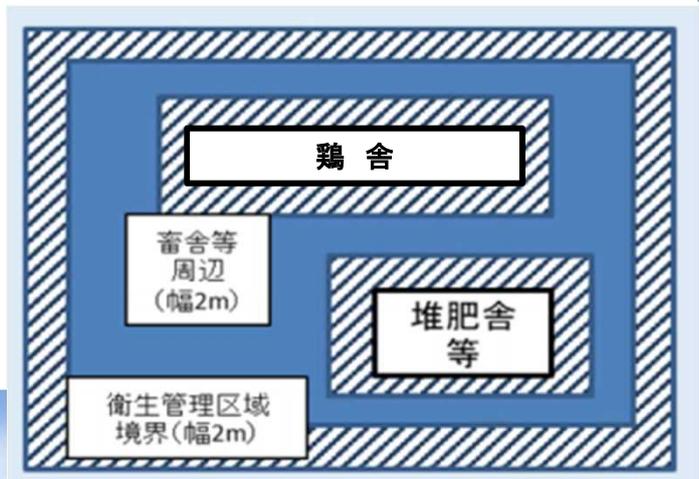
毎日の健康観察、早期発見・早期通報

家きんの特定症状を念頭に健康観察。
異状があればすぐに家畜保健衛生所に通報。

《消石灰を散布しましょう》

○効果

- 高病原性鳥インフルエンザウイルスに対する消毒効果とともに、ネズミ等の野生動物に忌避効果がある(嫌がって近寄らない)
- ネズミ等の野生動物が侵入したかどうか、また、どこから侵入したのかが足跡等でわかりやすくなる



- 畜舎周囲と農場外縁部（出入口の外周を含む）は2m以上の幅で地面が白く覆われるよう定期的に石灰を散布する。
- 散布量の目安は、1㎡当たり0.5～1.0kg（2m幅の場合、1袋で約15m）。
- 繰り返し雨や水に濡れてしまうと、消毒効果がなくなる。
- 消石灰は強アルカリ性のため、マスク・手袋を着用して散布する。
- 併せて、殺鼠剤及び殺虫剤の散布によるネズミ、昆虫等の駆除を行う。